

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和5年度 要求額 (千円)	令和5年度 最終査定額 (千円)	頁
	企画総務課	区役所フロアマネージャー設置事業 (北区)	2,574	2,574	1
	企画総務課	区域まちづくり事業(北区)	32,436	32,436	3
	学校連携支援担当	学校連携支援事業(NEST事業)	195	195	7
	自治推進課	地域安全推進事業(北区)	8,339	8,339	9
	自治推進課	地域会館整備事業(北区)	12,000	12,000	11
	自治推進課	自治会活動推進事業(北区)	61,891	61,891	13
北保健福祉総合センター	北保健センター	介護予防普及啓発事業(北区)	2,396	2,396	15
北保健福祉総合センター	北保健センター	健康都市づくり関連事業(北区)	650	650	17

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	区役所フロアマネージャー設置事業（北区）	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	北区役所 局 部	事業番号	216-002
			企画総務 課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	無	取組の方向性			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画	無					
3	事業開始年度	平成 18 年度		点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	無					
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	各区					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	北区民をはじめとする区役所来庁者（北区住民 約16万人）					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	フロアマネージャーの設置により、市民満足度の向上を図り、「より親切・便利な区役所」の実現を図る。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	来庁者に積極的に働きかけ、きめ細かいサービスを推進する。 ・来庁者の目的窓口への案内・同行 ・区役所周辺の施設・交通機関等案内 ・区役所行事等案内 ・車椅子・ベビーカーの貸出 ・高齢者・障害者等の介助 他					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	新日本機動警備株式会社（令和4年度委託事業者）					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	目標 点検年度 令和7年度
	区役所来庁者に対するアンケート (フロアマネージャーの案内のわかりやすさ)	%	目標値	80	80	80	80
			実績値	67	80		
			達成率	84%	100%		
	当該指標を選定した理由	本事業は、単なる窓口案内サービスだけでなく、市民満足度の向上を図ることについても目的としているため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	令和2年度目標値を基準とする。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	
	対応件数 (窓口への同行案内、車いす・ベビーカーの貸出など)	件	目標値	38,000	38,000	38,000	
			実績値	33,535	38,000		
			達成率	88%	100%		
	当該指標を選定した理由	区役所来庁者に対しての案内を主目的とした業務委託を実施しており、その費用対効果を図るに当たり、一定数の対応件数が求められるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	令和2年度目標値を基準とする。					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	区役所フロアマネージャー設置事業 (北区)	事業番号	216-002
-------	-----------------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)								
13	財 源 内 訳	項 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
			決算	決算	決算	予算	予算要求			
		事業費 (a)	2,507	2,530	2,530	3,520	2,574			
		国支出金	0	0	0	0	0			
		府支出金	0	0	0	0	0			
		市債	0	0	0	0	0			
		その他 ()	0	0	0	0	0			
		受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0			
		一般財源	2,507	2,530	2,530	3,520	2,574			
事業費の内訳		(単位：千円)								
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	
		区役所フロアマネージャー業務	R4	予算	3,520	3,520		R4	予算	
			R5	予算	2,574	2,574		R5	予算	
			R4	予算				R4	予算	
			R5	予算				R5	予算	
			R4	予算				R4	予算	
			R5	予算				R5	予算	
			R4	予算				R4	予算	
			R5	予算				R5	予算	
			R4	予算				R4	予算	
			R5	予算				R5	予算	
債務負担行為		(単位：千円)								
15	期 間	R ~ R	要求額							

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	R4まで 平成18年4月 区役所設置と同時に全区にフロアマネージャーを設置。
	R5 業務のあり方及び実施手法等について検討し、市民満足度の向上を図る。
	R6以降 業務のあり方及び実施手法等について検討し、市民満足度の向上を図る。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント フロアマネージャーによる案内は、「より親切・便利な区役所」の実現を図るために必要な事業である。フロアマネージャーから来庁者に声をかけ、積極的な案内を行うことで、より市民サービスを向上させるための予算を要求する。
----	--

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	区域まちづくり事業 (北区)	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	北区役所	事業番号	216-006
	局	部	企画総務 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	有	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(2) 市政への信頼獲得、ブランド力の向上に向けた戦略的広報の展開
		寄与するKPI	有・無	無	取組の方向性		指標名	
	施策との関連	有・無	有	取組	取組	取組	現状値	目標値
	寄与するKPI	有・無	無	取組	取組	取組	現状値	目標値

2	関連計画	北区みんなのまちビジョン
3	事業開始年度	平成 28 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	
5	点検年度	令和 5 年度

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	区、地域団体、区民
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	北区民 (約16万人)
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	区民のニーズや区域の実情などをふまえながら、区役所が主体的に区域の特性をいかした魅力ある取組を推進することを目的とする。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> ・本庁施策との整合性をふまえながら、区役所と区民との協働による実行委員会等において、北区の特性に適合する様々なソフト事業を企画・立案する。 ・関係各局と協力して、区民のニーズに沿ったハード整備事業を実施する。(令和3年度予算から、区域まちづくり事業のうちのハード事業に係る区局連携分予算について、事業所管局へ移管しており、事業費が大きく減少している。)
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	有限会社南海ステージ、北区交流まつり実行委員会、北区自主防災会 等
10	公民連携・協働事業	イオンモール堺北花田店、各校区自治連合会

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標				
	区民ニーズや区域の実情をふまえながら、区役所がより主体的に区域のまちづくり事業を推進				
	当該目標を設定した理由	区民に最も身近な行政機関として、区域の実情をふまえた事業を行っているか測るため			
	目標に対する実績				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度
	区民が主体的に関わる事業数	目標値	5	5	6
		実績値	3	6	
		達成率	60%	120%	
	当該指標を選定した理由	区がめざす「区民協働での地域共創」を実現するための事業を行っているか測るため			
	目標値の設定根拠・算出方法	各所属において、区民が主体的に関わって実施した事業数			

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	区域まちづくり事業 (北区)	事業番号	216-006
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
13	財 源 内 訳	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
			決算	決算	決算	予算	予算要求				
		事業費 (a)	140,556	108,107	36,082	34,106	32,436				
		国支出金	0	0	0	0	0				
		府支出金	0	0	0	0	0				
		市債	53,100	57,000	0	0	0				
		その他 (徴収金収入等 (R2~))	87,400	367	366	213	195				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0				
		一般財源	56	50,740	35,716	33,893	32,241				
事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源		
		各業務委託料	R4	予算	13,400	13,187	謝礼金	R4	予算	512	512
			R5	予算	13,850	13,655		R5	予算	513	513
		実行委員会負担金	R4	予算	11,536	11,536	通信運搬費	R4	予算	198	198
			R5	予算	12,001	12,001		R5	予算	198	198
		事業補助金	R4	予算	2,400	2,400	会計年度任用職員報酬	R4	予算	181	181
			R5	予算	2,400	2,400		R5	予算	180	180
		消耗品費	R4	予算	1,865	1,865	その他報償費	R4	予算	68	68
			R5	予算	2,217	2,217		R5	予算	135	135
		印刷製本費	R4	予算	484	484	その他 (修繕料など)	R4	予算	3,462	3,462
			R5	予算	685	685		R5	予算	257	257
債務負担行為		(単位：千円)									
15	期間	R ~ R		要求額							

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R4まで R5 R6以降	区民ニーズや区域の実情をふまえながら、区役所がより主体的に区域のまちづくり事業を推進

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	区民ニーズなどを踏まえながら、主体的に区域の特色に応じた事業を実施する。これまで実施している区民参加・区民協働による事業をさらに発展させ取り組んでいくなど、より一層、区が区域の特色に応じた事業を実施するために予算を要求するもの。
----	---------	--

区域まちづくり事業(北区)

	事業名	事業概要	金額(千円)
1	北区交流まつり事業	北区に住み・働く人々が集い、相互に連帯感を強め、まちづくり意識の高揚を図り、地域社会の発展に寄与することを目的に交流まつりを開催する。 北区15校区の模擬店出店・歌や踊りのステージ・子どもコーナー・各種団体出展コーナーの展示などを行う。	6,502
2	ブックスタート事業	4ヶ月健診時に絵本を配布するほか、北保健センターでの事業の機会を活用して図書館のボランティアによる絵本の読み聞かせを実施することで、絵本の読み聞かせのきっかけづくりを促進する。	1,290
3	北区子育てフェスタ事業	主に区域の子どもや子育て世帯を対象に、区の子育て支援施策・制度を広く周知するとともに、就学前児童や小学生のいる世帯が孤立することなく子育てができるよう、地域で活動している各種団体やみんなの子育てひろば等との多様な交流を促進する。	1,330
4	ようきた(北)ね！子育て三ツ星プラン	「子どもが輝く・保護者が輝く・地域が輝く」三つの輝く星をイメージし、子育てしやすい北区をつくるための各種事業を展開する。	1,779
5	(仮称)頑張らなくていい！ちょっとしんどい子(孤)育て、パパママ応援プラン	地域での子育てが負担と感じる要因が多くなる中、「多胎妊娠・育児」や「乳児後期の保護者」への支援を目的とした事業を実施する。	347
6	堺市北区地域子どもの居場所づくり支援事業	地域における子どもたちが放課後等に、自主学習や遊び体験などを通じて、気軽に安心して過ごせる居場所をつくる事業に要する経費を支援することにより、地域で子どもたちが健やかに育つ環境を整備することを目的として、補助金を交付する。	2,400
7	(仮称)美ボディ講座(子育て世代の運動習慣)事業	子育て中の母親を含む20～40歳代の女性を対象に、運動やスポーツの楽しさの講義、自宅でも手軽にできるストレッチ等の教室を実施する。保育士・助産師等による託児ブースを設置し、参加を促進するとともに、子どもたちへの健康教育も実施する。	113
8	北区安全安心のまちづくり事業	地域や警察等関係機関と連携しながら、犯罪や交通事故の発生を抑止し、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進する。	450

区域まちづくり事業(北区)

	事業名	事業概要	金額(千円)
9	北区自主防災推進事業	「自助」「共助」及び地域活動に参加することの重要性について認識を深めるとともに、自主防災組織の支援や備蓄資機材の充実を図り、防災意識の高揚に努める。	4,982
10	北区区民活動支援コーナー等運営事業	幅広い分野の区民活動の支援並びに区民活動に関する情報収集及び発信等を通じて、北区における区民活動を活性化させるとともに、活動の場の提供による区民の生きがいづくりに資する。 また、北区在住・在学の中学・高校生に対し、学習の場を提供することにより、自主学習の推進を図る。	9,950
11	魅力発掘・発信・創出事業	区民や北区にかかわりのある方(関係人口)を中心に、北区への愛着を更に深めてもらえるよう、インスタグラムやピアッツァなどの既存のSNSを活用し魅力を発掘・発信・創出する。 また、北区を知らない転入して間もない方や区外の方に向けても、北区のブランドイメージを高めてもらえるよう、北区の魅力を発信することで、「すべての人が住みたくなる街、ずっと長く住み続けたい街」北区の実現をめざす。	1,293
12	区域まちづくり推進事業	区民ニーズに柔軟に対応するため、年度途中に必要となった新規事業を実施する。	2,000
		合 計	32,436

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	学校連携支援事業（NEST事業）	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	北区役所	事業番号	216-016
	局	-	部
		学校連携支援担当	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ~Children's future~	施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れ目のない子育て支援の充実
		有	取組の方向性	③学齢期・青少年期の子ども・若者と家庭への支援			
	寄与するKPI	有・無	指標名	-			
	無	現状値	-	目標値	-		
1	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.7
		有	取組	生涯を通じた学びの支援			
	寄与するKPI	有・無	指標名	-			
	無	現状値	-	目標値	-		

2	関連計画						
3	事業開始年度	令和 2 年度	点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	北区学校連携支援担当（以下「NEST」という。NESTとは、North(北区) Education(教育) Support(支援) Team(チーム)の略。）
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	児童生徒、その保護者等及び学校関係者（教職員等）。
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	児童生徒に関する保護者からの相談や課題を抱える児童生徒に対して、区役所の保健福祉部門やSSW（スクールソーシャルワーカー）と連携し、アウトリーチを含めた多角的な支援を実施し、その解決を図る。 また、「北区気づきのチェックシート」を活用し、早期発見・早期対応を目指す。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> ・学校訪問により、学校の現状や困りごとの把握など情報共有を行う。 ・共有した情報から、区役所プラットフォームの活用やSSWとの連携により、支援の必要性等を検討し適切な支援につなぐ。（教育相談についても同様の仕組みで支援を実施） ・予防的観点からスクリーニング手法を活用した「北区気づきのチェックシート」の活用をモデル実施する。 ・その他、登校に不安のある児童生徒の居場所（「フィット」）を区役所に設置し、安定した登校への一助とする。
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		実績見込み		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和4年度	令和5年度	令和5年度	令和7年度
11	福祉職員配置により、NESTがアプローチする支援対象者数	人	目標値	-	30	30	30	30
			実績値	-	30	-	-	
			達成率	-	100%	-	-	
	当該指標を選定した理由	学校訪問において学校の現状や困りごとを情報共有するなかで、支援が必要な児童生徒に対し、NESTがアプローチし支援につなげていくため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	令和4年度第1学期の学校訪問で把握した事案のうち、区役所で行ったケース検討数（約10件）から算出						
12	活動指標(成果を上げるための手段) 学校訪問回数(延べ)	回	実績	令和3年度	実績見込み	令和4年度	目標	令和5年度
			目標値	66	66	66	66	
			実績値	44	66	-	-	
	達成率	67%	100%	-	-			
	当該指標を選定した理由	学校訪問にて現状や困りごとを把握するなど情報共有を行うことで、NEST事業の対象者の把握につながるため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	北区内の小学校15校、中学校8校（うち小中一貫校1校）の計22校を毎学期訪問						

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	学校連携支援事業 (NEST事業)	事業番号	216-016
-------	-------------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
13	財 源 内 訳	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
			決算	決算	決算	予算	予算要求				
		事業費 (a)	0	0	0	198	195				
		国支出金				99	97				
		府支出金									
		市債									
		その他 ()									
		受益者負担金(使用料、手数料等)									
		一般財源				99	98				
事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		謝礼金	R4	予算	123	61		R4	予算		
			R5	予算	123	61		R5	予算		
		普通旅費	R4	予算	25	13		R4	予算		
			R5	予算	25	13		R5	予算		
		その他保険料	R4	予算	50	25		R4	予算		
			R5	予算	47	23		R5	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R5	予算				R5	予算		
			R4	予算				R4	予算		
R5	予算				R5	予算					
債務負担行為		(単位：千円)									
15	期間	R ~ R		要求額							

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
R4まで	<ul style="list-style-type: none"> 学校の現状や困りごとの把握など情報共有のため、学校訪問【学期に1回×22校】の実施 北区役所プラットフォーム会議運営【年3回から5回】、区役所内保健福祉部署との連携、情報収集【随時】 「北区気づきのチェックシート」の試行実施(2校)、課題を抱える児童等の早期発見、早期対応の仕組みづくり 「学校連携支援推進員」を配置し、支援の実施【家庭訪問等 月10回】、支援ケースの進捗管理【随時】 不登校支援モデル事業「フィット」の実施
R5	<ul style="list-style-type: none"> 「北区気づきのチェックシート」について、教育委員会と連携し、ブラッシュアップを行う。 モデル実施を踏まえ、北区内の学校に対し「北区気づきのチェックシート」の活用について提案を行う。 学校訪問による情報共有又は「北区気づきのチェックシート」による情報共有から、学校連携支援推進員や区役所保健福祉部門等による支援につなぐ プラットフォーム会議、不登校支援事業「フィット」の実施
R6以降	令和5年度の実績や成果を見ながら、随時更新する。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> 学校現場や地域において、児童生徒・保護者の価値観や家族形態が複雑化・多様化しているため、児童生徒をめぐる事案が深刻化し、複数の関係機関による対応が必要となるケースなど、学校のみでは対応しきれない現状がある。 北区においては、平成27年度から学校訪問を行い、学校との情報共有を行ってきた。学校連携支援事業 (NEST事業) は、これまでの学校訪問等による情報、課題共有の積み上げなどをもとに、令和2・3年度においてモデル事業として実施し、区役所と学校連携の仕組みを構築してきた。 令和4年度は、学校等と共有した課題を抱える児童生徒やその保護者等に対し、円滑に支援を実施する「学校連携支援推進員」(福祉職) を配置し、課題を抱える児童生徒やその家庭への支援を強化。また、「北区気づきのチェックシート」を試行、課題を抱える児童等の「早期発見・早期対応」の仕組みづくりに取り組んでいる。 令和5年度は、「北区気づきのチェックシート」について、教育委員会と連携しブラッシュアップを行うとともに、北区内の学校に対し「北区気づきのチェックシート」の活用について提案を継続し、課題を抱える児童生徒やその家庭への予防的支援に取り組んでいく。
----	---------	--

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	地域安全推進事業 (北区)			事業番号	216-008
担当部署名	北区役所	局	部	自治推進課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(5) 犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①防犯環境の整備			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数			
		寄与するKPI	有	現状値	1,195件 (2019年度)	目標値	900件 (2025年度)	

2	関連計画					
3	事業開始年度	平成 12 年度	点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	・堺市安全・安心・快適な市民協働のまちづくり条例 ・堺市暴力団排除条例				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁・各区自治推進課				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	北区民 (約16万人)、各校区自治連合会 (北区内15団体) 等				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	すべての市民にとって犯罪のない安心して暮らせる良好な地域社会の実現をめざす。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	○防犯環境の整備 ・堺市校区自治会活動推進補助金を通じて地域の防犯灯・防犯カメラ設置を推進。 ・区内の公設防犯カメラの運用。 ・区の防犯環境を考慮し、警察署と連携・協議のうえ、防犯灯の戦略的な整備を推進。 ○自主防犯活動への支援 ・防犯協議会への事業補助や、自主防犯パトロール団体への防犯資機材等の支給、青色防犯パトロール活動費用や車両の安全運行に係る機器設置の補助等を実施。 ○広報啓発活動 ・広報紙やホームページ等で各種防犯情報を発信し、警察や関係団体と連携して防犯キャンペーン等を実施。				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	校区自治連合会、防犯協議会、青色防犯パトロール団体等				
10	公民連携・協働事業					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	点検年度 令和7年度
11 区における大阪重点犯罪認知件数 (大阪府警察が認知した大阪重点犯罪の件数)	件	目標値	151	142	141	139
		実績値	144	128		
		達成率	105%	110%		
	当該指標を選定した理由	大阪重点犯罪認知件数は、堺市基本計画のKPI数値となっており、当数値の減少は、犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現に寄与するため。				
目標値の設定根拠・算出方法	令和3年度に新たに指標を設定。目標値については、堺市基本計画2025の目標数値を踏まえて設定。					
12 戦略的防犯カメラの適切な維持	台	実績				
		令和3年度	49	61	61	
		実績値	49	61		
	達成率	100%	100%			
当該指標を選定した理由	防犯環境整備に重要であるため					
目標値の設定根拠・算出方法	北区における戦略的防犯カメラの台数					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	地域安全推進事業 (北区)	事業番号	216-008
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
13	財 源 内 訳	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
			決算	決算	決算	予算	予算要求				
		事業費 (a)	10,838	12,959	17,021	8,054	8,339				
		国支出金	0	0	0	0	0				
		府支出金	0	0	0	0	0				
		市債	0	0	0	0	0				
		その他 ()	0	0	0	0	0				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0				
		一般財源	10,838	12,959	17,021	8,054	8,339				
事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源		
		戦略的防犯カメラリース料	R4	予算	4,772	4,772	防犯事業補助金	R4	予算	2,025	2,025
			R5	予算	4,805	4,805		R5	予算	2,024	2,024
		戦略的防犯カメラ電柱等使用料	R4	予算	77	77	青色防犯パトロール活動補助金	R4	予算	840	840
			R5	予算	79	79		青色防犯パトロール車両修繕補助金	R5	予算	840
		戦略的防犯カメラ電気料金	R4	予算	231	231	市政協力謝礼金 (夜警)	R4	予算	80	80
			R5	予算	270	270		R5	予算	80	80
		区設置カメラ電柱等使用料	R4	予算	0	0	防犯資機材	R4	予算	29	29
			R5	予算	38	38		R5	予算	29	29
		区設置カメラ電気料金	R4	予算	0	0		R4	予算		
R5	予算		174	174		R5	予算				
債務負担行為		(単位：千円)									
15		期間	R ~ R		要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	<p>R4まで</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「堺市安全・安心・快適な市民協働のまちづくり条例」施行。(平成21年9月) ・警察署と連携・協議のうえ、公設防犯カメラの戦略的な整備を推進。(令和2年度～) ・防犯灯・防犯カメラ設置補助について、制度の見直しを実施し、堺市校区自治会活動推補助金を創設。(R4年度) <p>R5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざし、市民、事業者、警察などと連携・協働しながら、各種防犯活動や防犯環境の整備を推進する。 <p>R6以降</p> <ul style="list-style-type: none"> ・犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざし、市民、事業者、警察などと連携・協働しながら、各種防犯活動や防犯環境の整備を推進する。

Ⅴ. 要求のポイント

17	<p>要求のポイント</p> <p>地域安全推進事業は、女性や子どもをはじめ、全ての市民にとって犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現に寄与するもの。公設防犯カメラの運用や青色防犯パトロール活動等の各種防犯活動を支援し、地域と警察、行政がより強固に連携・協働することで、地域安全の環境整備を進めることで、犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざす。</p>
----	--

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

	要求区分	その他
一般会計	事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	地域会館整備事業（北区）	事業番号 216-010
担当部署名	北区役所	局 部 自治推進 課

I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—	
		寄与するKPI	無	取組の方向性	—			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	目標	ゴール	ゴール(山)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3
		寄与するKPI	無	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進			
2 関連計画								
3 事業開始年度		昭和 55 年度		点検年度		令和 7 年度		
4 実施根拠 (根拠法令、条例等)		堺市地域会館整備費補助金交付要綱、堺市地域会館大規模改修補助金交付要綱等						
事業の概要								
5 事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		各区自治推進課						
6 事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		校区自治連合会が実施する地域会館の新築及び建替工事や、大規模改修工事						
7 事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		地域住民の自主的な地域活動を促進するため、小学校区ごとに地域コミュニティ活動の拠点となる集会施設（以下「地域会館」という。）の整備や大規模改修を支援することにより、地域住民の文化の向上と福祉の増進を図る。						
8 事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		・校区自治連合会が地域会館の整備や大規模改修を実施する際に要する経費の一部を補助。また、地域会館建設用地については市が調達し、校区自治連合会に対し無償貸付を実施。						
9 主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		各校区自治連合会						
10 公民連携・協働事業								

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	定性的な成果目標		地域会館使用における安全性、利便性の確保			
	当該目標を設定した理由		地域コミュニティ活動の拠点となる地域会館使用における安全性、利便性の確保が地域住民の自主的な地域活動の促進につながるため。			
	目標に対する実績		各校区自治連合会が地域会館を利用して地域活動を促進する事業を実施している。			
12	活動指標(成果を上げるための手段)		単位	実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度
	校区地域会館整備校区数		件	目標値	15	15
			実績値	15	15	
			達成率	100%	100%	
当該指標を選定した理由		地域会館の新築及び建替、大規模改修に対して計画的に補助することによって、地域活動の環境整備を行い、地域住民の文化向上と福祉の増進に寄与するため。				
目標値の設定根拠・算出方法		目標値 = 新築及び建替、大規模改修予定件数				

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	地域会館整備事業 (北区)	事業番号	216-010
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
			決算	決算	決算	予算	予算要求		
		事業費 (a)	0	8,190	10,000	12,000	12,000		
		国支出金	0	0	0	0	0		
		府支出金	0	0	0	0	0		
		市債	0	0	0	0	0		
		その他 ()	0	0	10,000	12,000	12,000		
		受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0		
		一般財源	0	8,190	0	0	0		
事業費の内訳		(単位：千円)							
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源
		地域会館整備費補助 (新築・建替・大規模改修)	R4 予算	12,000	0		R4 予算		
			R5 予算	12,000	0		R5 予算		
			R4 予算				R4 予算		
			R5 予算				R5 予算		
			R4 予算				R4 予算		
			R5 予算				R5 予算		
			R4 予算				R4 予算		
			R5 予算				R5 予算		
債務負担行為		(単位：千円)							
15	期間	R ~ R			要求額				

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R4まで R5 R6以降	<ul style="list-style-type: none"> ・地域会館整備費補助金の上限額を拡充 (令和4年度) ・地域会館大規模改修補助金の上限額を拡充 (令和4年度) 継続実施 継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>地域住民の自主的な地域コミュニティ活動の拠点である地域会館の整備を進めることにより、地域住民の文化の向上と福祉の増進に寄与している。また、地域会館は地域の防災拠点にもなり得る施設であり、市民の安全・安心に必要な不可欠なものであるため、施設の整備や改修等を適切に行政が支援することで、住民が安心して活動できる環境を向上する。</p> <p>※財源には全額「公共施設等特別整備基金」を充当。</p>
----	---------	--

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他	
		事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	自治会活動推進事業 (北区)		事業番号	216-011
担当部署名	北区役所	局	部	自治推進課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(5) 犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①防犯環境の整備			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数			
		寄与するKPI	有	現状値	1,195件(2019年度)	目標値	900件(2025年度)	

2	関連計画	地域住民のつながり強化、多様な主体の協働の促進					
3	事業開始年度	昭和 51 年度	点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市自治会活動推進補助金交付要綱、堺市校区自治会活動推進補助金交付要綱等					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	各区自治推進課					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	自治会活動を推進している団体等					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	自治会活動をはじめとする地域活動を支援することにより、地域の結束力の強化を図り、市民参加・市民協働による明るく住みよい、安全な地域コミュニティの形成や、住民相互の共助による災害に強い地域社会の実現に向けた各種取組の活性化を図る。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> 堺市自治連合協議会と連携し、自治会活動のより一層の振興・充実を図るため、校区自治連合会に対して補助金等による支援を実施し、安心して自治会活動を行える環境整備を推進。 犯罪のない安心して暮らせる地域社会を実現するために防犯灯の電気料金支援金を支出。 自治会活動に安心して取り組める環境の整備を推進するために自治会施設賠償責任保険補助金を支出。 					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	堺市自治連合協議会、各区自治連合協議会、各校区自治連合会					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	目標 点検年度 令和7年度
	自治会加入率	回	目標値	51	50	50	50
			実績値	50	50		
			達成率	98%	100%		
当該指標を選定した理由		自治会組織への加入率は、市民協働・市民参加による地域活動の活性化をはかる客観的な指標となるため					
目標値の設定根拠・算出方法		前年度の加入率を維持					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	
	自治会活動の推進に資する各種活動の実施校区数	%	目標値	15	15	15	
			実績値	15	15		
			達成率	100%	100%		
当該指標を選定した理由		自治会活動の実施は、地域の結束力の強化や、各種取組の活性化に寄与するため					
目標値の設定根拠・算出方法		目標値 = 前年度実績					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	自治会活動推進事業 (北区)	事業番号	216-011
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)										
13	財 源 内 訳	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度					
			決算	決算	決算	予算	予算要求					
		事業費 (a)	41,261	44,210	47,221	62,033	61,891					
		国支出金	0	0	0	0	0					
		府支出金	0	0	0	0	0					
		市債	0	0	0	0	0					
		その他 ()	0	0	0	0	0					
		受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0					
		一般財源	41,261	44,210	47,221	62,033	61,891					
事業費の内訳		(単位：千円)										
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	
		校区自治会活動推進補助金	R4	予算	36,627	36,627		R4	予算			
			R5	予算	36,520	36,520		R5	予算			
		区自治連合協議会活動補助金	R4	予算	513	513		R4	予算			
			R5	予算	513	513		R5	予算			
		認定防犯灯電気料金支援金	R4	予算	24,156	24,156		R4	予算			
			R5	予算	24,136	24,136		R5	予算			
		自治会施設賠償責任保険補助金	R4	予算	402	402		R4	予算			
			R5	予算	400	400		R5	予算			
		その他	R4	予算	335	335		R4	予算			
			R5	予算	322	322		R5	予算			
		債務負担行為		(単位：千円)								
		15	期間	R ~ R		要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R4まで R5 R6以降	既存の自治会活動に対する複数の補助制度を統合し、「校区自治会活動推進補助金」を創設。(令和4年度) 継続実施 継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	自治会活動推進事業は、市民参加・市民協働による明るく住みよい安全な地域コミュニティの形成や、大阪重点犯罪の減少、住民相互の共助による災害に強い地域社会の実現に向けた取組等の促進・活性化に寄与するため、補助金の支出等を通じて地域住民による自主的な活動を支援するもの。 令和5年度も継続して実施することで自治会を中心に様々な分野で活発に地域活動が実践され、地域の活性化や安全安心の向上が期待される。
----	---------	--

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	介護予防普及啓発事業 (北区)			事業番号	216-013
担当部署名	北区役所	局	北保健福祉総合センター	部	北保健センター

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(4) 高齢者が住み慣れた地域で心豊かに暮らし続けられる社会の実現
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①自立支援・介護予防・健康増進の取組の推進		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	前期高齢者の要支援認定率		
		寄与するKPI	有	現状値	2.83%(2019年度)	目標値	2.30%(2025年度)
2	関連計画	施策との関連	有	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.8
		寄与するKPI	無	取組	地域包括ケアシステムの推進		
3	事業開始年度	平成 18 年度		点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	介護保険法					
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	各区					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	要介護等認定を受けた高齢者のうち非該当と決定された者等 (令和3年度：127名)					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	高齢者ができる限り住み慣れた地域で自立した生活を送れるよう、要支援や要介護状態への悪化防止や状態の改善を図る。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>保健センターの看護師が要介護認定の非該当高齢者等の居宅を訪問するなど、生活における問題を総合的に把握・評価し、必要な相談・指導を実施する。主に認知症、閉じこもり、うつのある高齢者に対して訪問する。訪問により、認知症予防、運動機能向上、口腔機能向上、低栄養の防止を目的とした指導助言を行う。一般高齢者ならびに、要介護状態への予防が必要な対象者については複合型介護予防教室につなげる。また同教室では要介護状態に陥る可能性がある参加者へは個別支援も実施している。</p> <p>教室修了者には、OB会の立ち上げを促したり、OB会の活動支援を継続して実施している。OB会の立ち上げ希望がないときは、健康づくり自主活動グループに参加するよう案内している。OB会の活動が定着すれば、北区健康づくり推進委員会への参加を促し、健康づくり推進委員として、家族や周りの人に、健康づくり、介護予防の大切さについて伝えていく役割を担うよう、育成している。</p>					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)						
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	目標 点検年度 令和7年度
	被訪問延人数	人	目標値	170	150	150	170
			実績値	117	120		
			達成率	69%	80%		
当該指標を選定した理由	訪問により、要介護状態予防のための日常生活上のアドバイスを提案し、介護予防、健康寿命の延伸を図る。(R3年度と同様に、コロナ禍で感染症拡大防止の観点から訪問指導が例年通りには実施できなかった)						
目標値の設定根拠・算出方法	コロナ禍前の実績をもとに算出						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	
	複合型介護予防教室参加延人数	人	目標値	290	270	540	
			実績値	225	360		
			達成率	78%	133%		
当該指標を選定した理由	教室に継続的に参加することでフレイル状態に陥らないようにする。(コロナ禍で感染症拡大防止の観点から教室参加人数を絞って開催)						
目標値の設定根拠・算出方法	R4年度実績見込みをもとに算出。目標 定員15人×12回=180人 180人×3クール=540人。(R3年度は36回中21回のみ実施)						

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	介護予防普及啓発事業（北区）	事業番号	216-013
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
		決算	決算	決算	予算	予算要求			
13	事業費 (a)	2,341	3,014	3,038	3,011	2,396			
	国支出金	614	790	774	762	752			
	府支出金	300	380	380	381	376			
	市債	0	0	0	0	0			
	その他 ()	649	821	821	823	812			
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0			
	一般財源	778	1,023	1,063	1,045	456			
事業費の内訳		(単位：千円)							
14	事業費内訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源
		R5 予算 1,802	346		R5 予算				
	費用弁償	R4 予算 179	62		R4 予算				
		R5 予算 161	27		R5 予算				
	期末手当 (会計年度職員等)	R4 予算 485	171		R4 予算				
		R5 予算 368	73		R5 予算				
	消耗品費	R4 予算 65	22		R4 予算				
		R5 予算 65	10		R5 予算				
		R4 予算			R4 予算				
	R5 予算			R5 予算					
債務負担行為		(単位：千円)							
15	期間	R ~ R			要求額				

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開							
16	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">R4まで</td> <td>令和2年度から、コロナ禍で訪問件数は減少しているものの、電話相談や面接で対象者の支援をしている。また、OB会の活動支援は継続実施している。感染防止対策を徹底した教室運営を工夫し、実践することで、高齢者の要介護状態の悪化の防止や状態の改善を図り、健康寿命の延伸へとつなげる。</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら、訪問での支援を増加させていく。また必要時には複合型介護予防教室への参加を促し、健康増進の大切さを認識してもらい、教室終了後はOB会につなげ継続的に取り組めるよう支援していく。</td> </tr> <tr> <td>R6以降</td> <td>令和5年度の状況を踏まえながら、訪問での認知症予防、運動機能向上、口腔機能向上、低栄養の防止を目的とした指導助言を徹底していく。また必要時には複合型介護予防教室への参加を促し、健康増進の大切さを認識してもらい、教室終了後はOB会につなげ継続的に取り組めるよう支援していく。</td> </tr> </table>	R4まで	令和2年度から、コロナ禍で訪問件数は減少しているものの、電話相談や面接で対象者の支援をしている。また、OB会の活動支援は継続実施している。感染防止対策を徹底した教室運営を工夫し、実践することで、高齢者の要介護状態の悪化の防止や状態の改善を図り、健康寿命の延伸へとつなげる。	R5	新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら、訪問での支援を増加させていく。また必要時には複合型介護予防教室への参加を促し、健康増進の大切さを認識してもらい、教室終了後はOB会につなげ継続的に取り組めるよう支援していく。	R6以降	令和5年度の状況を踏まえながら、訪問での認知症予防、運動機能向上、口腔機能向上、低栄養の防止を目的とした指導助言を徹底していく。また必要時には複合型介護予防教室への参加を促し、健康増進の大切さを認識してもらい、教室終了後はOB会につなげ継続的に取り組めるよう支援していく。
R4まで	令和2年度から、コロナ禍で訪問件数は減少しているものの、電話相談や面接で対象者の支援をしている。また、OB会の活動支援は継続実施している。感染防止対策を徹底した教室運営を工夫し、実践することで、高齢者の要介護状態の悪化の防止や状態の改善を図り、健康寿命の延伸へとつなげる。						
R5	新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら、訪問での支援を増加させていく。また必要時には複合型介護予防教室への参加を促し、健康増進の大切さを認識してもらい、教室終了後はOB会につなげ継続的に取り組めるよう支援していく。						
R6以降	令和5年度の状況を踏まえながら、訪問での認知症予防、運動機能向上、口腔機能向上、低栄養の防止を目的とした指導助言を徹底していく。また必要時には複合型介護予防教室への参加を促し、健康増進の大切さを認識してもらい、教室終了後はOB会につなげ継続的に取り組めるよう支援していく。						

Ⅴ. 要求のポイント

17	<p>要求のポイント</p> <p>コロナ禍での長期化する自粛生活等の影響によるフレイル（加齢により心身が老い衰えた状態）は喫緊の健康課題といえる。</p> <p>高齢者のフレイル予防には、住み慣れた地域で健やかに自分らしく生活し家族や友人、地域の人とともに支えあうことが不可欠である。このことから、訪問による支援と併せて、様々な専門職（保健師、管理栄養士、歯科衛生士、リハビリ専門職等）が連携した複合型の介護予防教室を実施することで、地域とともに、高齢者の主体的な健康づくりを支援し、健康寿命の延伸に寄与していく。</p>
----	--

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
事務事業名	健康都市づくり関連事業 (北区)			事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	北区役所	局	北保健福祉総合センター	部	北保健センター
					課
				事業番号	216-014

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(1) 健康で長生きできる都市の実現
		有	取組の方向性	③健康を支える地域社会の形成			
	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	無	現状値	—	目標値	—		
1	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.4
		有	取組	生活習慣病の啓発、対策の推進			
	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画	健康さい21 (第2次) 2019-2023計画、堺市食育推進計画 (第3次)、堺市歯科口腔保健推進計画 (第2次)					
3	事業開始年度	平成 9 年度		点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	健康増進法、食育基本法、歯科口腔保健の推進に関する法律、堺市歯科口腔保健推進条例					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	北区
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	北区民 (159,342人[令和3年9月1日時点])
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	啓発や情報提供等のイベントを通じて、市民の主体的な健康づくり意識を育成し、健康の保持増進や生活習慣病の予防を図り、健康寿命の延伸をめざす。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	市民を対象に、屋外だけでなく在宅でも取り組めるような運動や健康関連についての啓発、情報提供を実施する。市民が生活習慣病に関心を持ち、主体的な取り組みができるように、がん検診などの健康チェック、運動、栄養、歯と口の健康、アルコールなどの健康関連についての啓発や情報提供を実施する。内容は、市民の健康づくり自主活動グループなどの協力を得ることで、市民目線で分かりやすい内容となるように工夫する。 また、民間企業の協力を得る等、持続可能な内容とするほか、新型コロナウイルス感染症などの感染状況による影響を最小限とするため、視覚媒体等を積極的に取り入れるなど、感染対策を徹底した体制での実施とする。
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	北区健康のつどい実行委員会
10	公民連携・協働事業	近畿中央呼吸器センターとの連携によるがん検診啓発事業、花王グループカスタマーマーケティング株式会社によるシニア世代のメイクアップ講座

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標	点検年度	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度		
11 北区健康のつどい参加者数	人	目標値	150	150	150	200		
		実績値	(中止)	125				
		達成率	-	83%				
当該指標を選定した理由		効果的な啓発により参加者が生活習慣病や検診受診に関心を高め、その後の意識、行動変容へつながることが期待されるため。						
目標値の設定根拠・算出方法		新型コロナウイルス感染症など感染対策を重視し、規模を縮小。						
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標			
			令和3年度	令和4年度	令和5年度			
12 協力団体数 (自主活動グループ等)	団体	目標値	8	8	12			
		実績値	(中止)	14				
		達成率	-	175%				
当該指標を選定した理由		同じ区民からの働きかけにより、啓発の内容がより分かりやすく身近に感じることができ、成果につながる。また、関係機関や民間企業の協力は今後の継続実施の可能性を見込める。						
目標値の設定根拠・算出方法		新型コロナウイルス感染症など感染対策を重視し、規模を縮小。						

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	健康都市づくり関連事業 (北区)	事業番号	216-014
-------	------------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
13	財 源 内 訳	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
			決算	決算	決算	予算	予算要求				
		事業費 (a)	648	0	241	650	650				
		国支出金	0	0	0	0	0				
		府支出金	0	0	0	0	0				
		市債	0	0	0	0	0				
		その他 (堺市民健康生きがいづくり基金)	600	0	241	600	600				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0				
		一般財源	48	0	0	50	50				
事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		保健センターまつり負担金	R3	予算	650	50		R4	予算		
			R4	予算	650	50		R5	予算		
			R3	予算				R4	予算		
			R4	予算				R5	予算		
			R3	予算				R4	予算		
			R4	予算				R5	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R5	予算				R5	予算		
			R4	予算				R4	予算		
R5	予算					R5	予算				
債務負担行為		(単位：千円)									
15		期間	R ~ R			要求額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	<p>R4まで</p> <p>令和3年度はコロナ禍のため北区交流まつりは中止されたが、長引く外出自粛等での市民の健康状態の悪化等が危惧され、健康啓発の必要性から当該事業の単独開催を予定した。しかし感染拡大によりやむなく中止とした。令和4年度は、交流まつりは開催されたが、感染状況への懸念から同時実施とせず、感染防止対策を徹底した上で1月に単独開催する予定。</p> <p>R5</p> <p>北区交流まつりが開催される場合は、より多くの住民への啓発という視点から同時開催とする。また、交流まつりが開催されなかった場合は、地域住民ボランティアグループとの協働した健康増進事業の重要性から北保健センターの単独開催とする。</p> <p>R6以降</p> <p>北区健康のつどい実行委員会規約に示される「北区在住の住民が、生きがいを持ち、豊かで充実した暮らしづくりの実現のため、健康の重要性を共に考え、住民自らが心と体の健康づくりに主体的に取り組んでいく」契機となるイベントを開催する。</p>

Ⅴ. 要求のポイント

17	<p>要求のポイント</p> <p>コロナ禍での受診、受療控えや長期化する自粛生活等の影響による市民の健康状態の悪化や、生活習慣の乱れは喫緊の健康課題といえる。</p> <p>その中で、北区住民の成人および高齢者が、健康の重要性を認識し、自らの心と体の健康づくりを主体的に取り組むことが求められる。</p> <p>北区健康のつどいでは、感染防止対策を徹底した上で、成人期、高齢期をターゲットに「正しい健康情報の提供」や「健診受診勧奨」等を参加型健康増進イベントとして、住民ボランティアグループや協力機関及び企業等と協働し実施していく。</p>
----	---